

# CHIBRAS

チブラスは、関東朝日広告社の  
地域ブランディング推進サービス・商品の総称です。

「価値>価格」で、ご提供。  
チブラス。

- 新市場販路開拓支援 ●
- 食のブランド流通対策支援 ●
  - 商品消費拡大支援 ●
  - 企業知名度アップ支援 ●
    - 誘客促進支援 ●
    - 顧客獲得支援 ●
- インターネット動画PR配信支援 ●
- 食・農・観光の地域ブランディング推進支援 ●
- 都市から地方へ！人集め支援 ●

地域を、もっと、元気にしたい。

**ASA KO**

KANTO

地域ブランディング推進チーム

# 地域を、もっと、元気にしたい。

## ●地域の共通の「声」にお応えて

当社は、地域にあって、地域のお客様とふだん接する中で、地域のお客様のニーズを肌で実感して参りました。

「首都圏マーケットで消費拡大、ブランディングを行いたい」(農産物)

「首都圏から人を呼びたい」(商業施設、テーマパーク)

「もっと知名度を上げたい」(地域本社の会社)

「新たな販路を開拓したい」(中小企業)

「少子化で非常に厳しい。県外から志願者を集めたい」(大学)

一方、多額の広告を出しても効果のほどが実感できない、東京でPRするには余りにも予算がない…日々、こうしたお声を多くお聴きしてきました。

## ●東京は何をするにも高コスト

例えば、東京のキー局でテレビCMを出そうと思えば、視聴率1%当たり新規のスポンサーだと8万円～9万円もかかります。

1本15秒のテレビCMは視聴率3%の時間帯だと、1本24万円以上もすることになります。これは「視聴世帯数の大きさ」が値段にはね返っているためですが、6割の人がCMを認知する状態に持っていかうと思うと、東京では数千万円～1億円のテレビCM予算が必要になってしまいます。

一方、福島県を例に挙げますと、視聴率1%当たりのコストは約3千円。東京のキー局のコストは福島県の26倍以上、という差があります。東京でテレビCMを出そうと思うと、地方企業・団体にはほとんど手が出ないのが現状だと言えます。そこで、民間企業も自治体も「テレビ番組で取り上げてほしい」「インターネットで効果を出したい」と多くの方が考えるようになりました。

東京のテレビ局にCMを出せる企業は日本全体の企業数の約0.1%程度、一部の大手企業だけと言われます。「人口、世帯の東京1極集中」は広告、広報の世界にも大きな影響を与えています。

## ●地域の目線で、価格以上の価値の商品・サービスをご提供

こうした中で、私たちは地域の優れた中小企業、生産団体、地方自治体、ものづくり企業、商業施設、小売店舗、集客施設などの活動をサポートするため「地域ブランディング推進チーム」を立ち上げました。

知恵をしぼり、一緒に汗を流し、地域を元気にすることが、私たちのミッション(目的)だと考えております。

## ●「CHIBRAS」は、地域のために～高品質、リーズナブルなマーケティングツール、メディア商品を、随時、つくり出します～

「価格」を「価値」が上回るリーズナブルな商品・サービスを、地域の感覚に基づいて創りだし、以て、地域のお客様の「夢の扉」を拓くお手伝いをさせていただきますと切に願っております。

「地域ブランディング推進サービス」の頭文字からネーミングした「CHIBRAS」(チブラス)は、私たちが独自に開発ご提案する新しい商品、サービスの総称です。

(営業推進本部・地域ブランディング推進チーム／2015年11月)

ご相談・お問い合わせ)

Tel. 宇都宮本社 028(651)6789代表

Eメール) [shimada@asakonet.co.jp](mailto:shimada@asakonet.co.jp)

嶋田武司(営業推進本部・プロデューサー)